

がん公開講演会

問 市民病院地域医療連携室
(☎25-5022)

子宮がん・大腸がんの予防や発見、治療についての講演会を開催します。

時 11月30日(土)午前10時～正午
※受け付けは午前9時30分から10時まで

場 緋の郷(円形交流館)

定 100人(先着順)

演題 がんと共に生きる～子宮がん・大腸がん～

講師

●木暮圭子さん(市民病院産婦人科診療部長)

●小川博臣さん(市民病院外科診療部長)

¥ 無料

申 当日直接会場へ



▲市HP

はつらつウオーキング教室

問 健康管理センター(☎23-6675)

時 12月8日(日)・令和7年1月5日(日)の午前9時30分～11時
※荒天の場合は中止

場 赤松園あやなすパーク(西部公園)・粕川公園・伊勢崎市みらい公園(いせさき市民のもり公園)・赤堀コミュニティひろば・国定公園・境ふれあいパーク

対 運動制限のない人

内 ストレッチ、ウォーキングなど

¥ 無料

申 当日直接会場へ

※参加1回につき1ポイント付与します。8ポイント以上で18歳以上の市民を対象にISECA500ポイントと引き換えます
※ISECAポイントの引き換え受付は令和7年3月6日(木)・7日(金)の2日間で行います



▲市HP

こころの健康相談

問 境保健センター(☎74-1363)

心の悩み・不調を抱える人やその家族の相談に、精神科医師が応じます。

時・場・問

●12月12日(木)午後1時30分開始
＝伊勢崎保健福祉事務所(下植木町、☎25-5066)

●12月19日(木)午後2時～3時＝境保健センター

申 事前に直接または電話で各会場へ

群馬いのちの電話

誰でもどんなことでも相談できます。

受付時間 毎日午前9時～午前0時

※第2・4金曜日は午前9時～翌午前9時

電話番号 027-212-0783

12月 休日・夜間の救急診療

診療状況により、診療時間に変更が生じる場合があります。事前に各医療機関に問い合わせてください。

■休日診療／日曜・年末年始(12月29日(日)から令和7年1月3日(金)まで)

診療科目	診療時間・医療機関
内科・外科	午前8時30分～翌午前8時30分
耳鼻咽喉科	午前9時～正午 (受け付けは午前11時30分まで) ※12月30日(月)から令和7年1月1日(祝)まで、3日(金)は休診です
小児科	午前9時～午後5時 (受け付けは午後4時30分まで) 午後5時～翌午前8時30分 ※小児科医でない場合があります
歯科	午前10時～午後3時 (受け付けは午後2時30分まで) 伊勢崎歯科医師会休日歯科診療所(上泉町、社会福祉会館内、☎23-2772)

救急病院等案内テレホンサービス(☎23-1299)

または 群馬県統合型医療情報システム で 検索



期日	産婦人科	接骨院
1日(日)	医師会病院	根岸接骨院 (本町、☎25-4396)
8日(日)	市民病院	Repro整骨院・整体院(寿町、☎61-8464)
15日(日)	医師会病院	体気健育接骨鍼灸院(茂呂町一丁目、☎22-4688)
22日(日)	市民病院	いざわ鍼きゅう接骨院(玉村町、☎64-1908)
29日(日)	医師会病院	手島接骨院 (玉村町、☎65-9230)
30日(月)	—	糸井接骨院(市場町一丁目、☎62-0329)
31日(火)	—	齋藤接骨院 (境新米、☎76-4743)
1日(水)	医師会病院	小暮接骨院 (境、☎74-7002)
2日(木)	医師会病院	なんの接骨院 (玉村町、☎50-1117)
3日(金)	医師会病院	内山接骨院 (玉村町、☎65-2518)

※産婦人科の診療時間は午前9時～午後5時(事前に連絡してください)、接骨院の診療時間は各院に問い合わせてください

■夜間診療／月～土曜日

診療科目	診療時間・医療機関
内科・外科	午後6時～翌午前8時30分
小児科	午後7時30分～10時30分(受け付けは午後10時まで) ※12月30日(月)・令和7年1月1日(祝)・3日(金)は休診です
	伊勢崎佐波医師会病院(☎24-0111)
	月・水・金・土曜日
	火・木曜日
	市民病院(☎25-5022)

子ども医療電話相談(☎#8000)

●月～土曜日＝午後6時～翌午前8時

●日曜・祝日・年末年始＝午前8時～翌午前8時(24時間)

開催中

企画展

ヒミツの縄文土器☆大集合
－伊勢崎の縄文時代のすべて－

赤堀歴史民俗資料館では、縄文時代をテーマとした企画展を開催中です。初公開となる市内出土の「ヒミツの縄文土器」の数々が大集合。石斧や矢じりといった石器や耳飾りなどとともに、市で所蔵する伊勢崎の縄文土器の全てを一堂に展示し、1万年以上も続いた縄文時代の世界へ迫ります。今回は企画展で展示する縄文土器や縄文遺跡について紹介します。

時 12月22日(日)までの午前9時～午後4時30分

※月曜日、11月5日(火)は休館です

※11月4日(月)は開館します

¥ 無料

問 赤堀歴史民俗資料館(☎63-0030)



▲市HP

1万年以上続いた縄文時代

縄文時代は、最新の研究で今から約1万6,000年前から2,300年前までの、約1万年以上続いた時代とされています。旧石器時代までの氷河期が終わりを迎え、世界的に気候が温暖化する中、7,400年から5,000年前頃には、現在の海岸線よりも大きく海が内陸に入り込む縄文海進が最盛期を迎えていました。板倉町まで海が迫るほどの環境変化に対し縄文人たちは、土器の製作や弓矢の使用、植物栽培などの新しい技術で適応。縄文時代に出現し世界最古ともされる縄文土器は、煮炊きを可能にし、食用可能な資源を格段に広げ、1万年以上も続いた縄文社会の基盤となりました。土器の表面に縄を転がした文様があることから縄文土器と呼ばれますが、縄以外にも爪や貝殻、篠竹などで不思議な文様を描き、実用的でないと思えるような力強く立体的な装飾を施した土器は現代の私たちを引きつけます。

伊勢崎の縄文遺跡

伊勢崎市では、草創期から晩期に至る196の縄文遺跡が確認されていますが、圧倒的に丘陵部の市北部に縄文遺跡は集中しています。草創期の竪穴住居が確認された五目牛新田遺跡(五目牛町)や爪形文土器が表採された東道上遺跡(堀下町)、縄文海進が最も進んだ前期には八幡林遺跡(五目牛町)や菅野遺跡(香林町)、鷹巣遺跡(下触町)など北部の赤堀地区に遺跡が集中しています。その後の中期から後期には、大間々扇状地の扇央部で湧き出す湧水あまが池(市指定天然記念物)周辺に三和工業団地遺跡や天ヶ堤遺跡(三和町)、中西原遺跡(西小保方町)、早川流域に曲沢遺跡やあみだ坂遺跡(曲沢町)などの集落が営まれ、膨大な量の縄文土器が出土しています。

伊勢崎市には、多くの縄文遺跡が確認され縄文社会を物語る土器や石器が出土しています。

初公開のヒミツの縄文土器



東道上遺跡(堀下町)で表採された縄文時代草創期の爪形文土器



菅野遺跡(香林町)出土の縄文時代前期の土器



三和工業団地遺跡(三和町)出土の縄文時代中期の土器



曲沢遺跡(曲沢町)出土の縄文時代中期の土器



中西原遺跡(西小保方町)で出土した縄文時代中期の土器



天ヶ堤遺跡(三和町)出土の縄文時代後期の土器